

平成 27 年 度 事 業 報 告
(平成 27 年 7 月 1 日から平成 28 年 6 月 30 日まで)

一般社団法人レギュラトリーサイエンス学会

1 社員総会・理事会の開催等

(1) 社員総会の開催

日時：平成 27 年 9 月 5 日

事項：26 年度事業報告、26 年度計算書類等の承認、理事の選任等

(2) 理事会の開催

① 書面による理事会の開催（みなし決議）

日時：平成 27 年 8 月 18 日

事項：26 年度計算書類等の承認、理事候補者の選出、
平成 28 年 9 月学術大会会長の選任等

(3) 理事の登記

平成 27 年 9 月 5 日定時社員総会において選出された鈴木理事を登記した。

2 学術大会の開催

第 5 回学術大会を開催した。その概要は次のとおり。

日 時：平成 27 年 9 月 4 日～9 月 5 日

場 所：学術総合センター（東京都千代田区一ツ橋 2-1-2）

大会長：笠貫 宏（早稲田大学）

主 催：一般社団法人 レギュラトリーサイエンス学会

参加人数：約 540 名

プログラム：会長講演、特別講演（辻 哲夫、松本洋一郎、岩田修一）、
11 のシンポジウム（日本臨床試験学会とのジョイントシンポジウムを
含む）、一般演題（14 の口演、23 のポスター発表）

3 運営委員会等の開催

第 7 回運営委員会

日時：平成 28 年 1 月 25 日

議題：大会のテーマの報告、特別講演の演者の検討、会員等から提案されたシンポジウム（案）の検討、一般演題の募集・選定の方法等の検討、参加費の決定、その他

4 講演会・研修会等の開催

- ① RS学会シンポジウム～再生医療等製品の承認審査～
日 時：平成27年12月11日
場 所：一橋大学一橋講堂
参加者：約290名
- ② RS学会シンポジウム～新医薬品の承認審査～
日 時：平成28年1月19日
場 所：一橋大学一橋講堂
参加者：約140名
- ③ RS学会シンポジウム～平成28年度薬価制度改革と費用対効果の試行的導入～
日 時：平成28年3月15日
場 所：全社協・灘尾ホール
参加者：約240名
- ④ RS学会シンポジウム～添付文書記載要領の改正を踏まえた医薬品安全確保対策～
日 時：平成28年6月7日
場 所：一橋大学一橋講堂
参加者：約250名

5 学会誌の発行

(1) 編集委員会の開催

- ① 第16回編集委員会
日時：平成27年10月9日
議題：第6巻第2号の編集方針など
- ② 第17回編集委員会
日時：平成28年1月29日
議題：第6巻第3号の編集方針など
- ③ 第18回編集委員会
日時：平成28年5月27日
議題：第7巻第1号の編集方針など

(2) 学会誌の発行

第5巻第3号

発行日：平成27年9月30日

主な内容：投稿原稿、特集（医療機器の臨床試験から承認審査）、シリーズ（医薬品・

医療機器評価をめぐる最近の話題) など

第6巻第1号

発行日：平成28年1月31日

主な内容：投稿原稿、特集（創薬に向けたヒト細胞・組織の利用）、シリーズ（医薬品・医療機器評価をめぐる最近の話題）など

第6巻第2号

発行日：平成27年5月31日

主な内容：投稿原稿、特集（日本の医療開発の展望）、シリーズ（医薬品評価をめぐる最近の話題）など

(3) その他

○ 本学会誌は、平成27年2月より、J-STAGE（科学技術情報発信・流通総合システム）において電子ジャーナルとしての公開。

J-STAGE 掲載ページ <https://www.jstage.jst.go.jp/browse/rsmp/-char/ja/>

○ 本学会誌編集業務の一部（受付、編集委員会との連絡、査読の依頼等）を、経費節減のため、学会発足以来お願いしてきた（一財）国際医学情報センター編集部から、平成28年3月、京都府立医科大学大学院医学研究科医療レギュラトリーサイエンス教室に移した。

6 その他

(1) 後援について

医療機器ガイドライン活用セミナー（主催：国立研究開発法人産業技術総合研究所）

(2) 平成27年度事業計画に記載された教育研修会については、開催できなかった。

以上